

I 公益事業計画及び予算

1 事業計画

協会設立の本旨に基づき、県民の公園緑地に対する理解を深めるとともに、公園緑地の利用促進及び効果的な活用を図るため、次の事業を実施する。

(1) 緑化推進事業

四季折々の草花による花壇などを整備し、花と緑の魅力ある公園づくりを進める。

「主な内容」

- ・川越公園「花壇、花畑の整備」
- ・戸田公園「花壇整備、草花の植栽」
- ・みさと公園「花壇整備の拡充」など
(他に、上尾運動公園、加須はなさき公園、こども動物自然公園、羽生水郷公園などで実施)

(2) 環境学習事業

公園内の自然や動物を楽しむ自然観察会や様々なリサイクル事業を実施し、環境に対する関心を高める。

「主な内容」

- ・こども動物自然公園「野鳥観察会」
- ・羽生水郷公園「ヤマメの放流会」
- ・埼玉スタジアム 2002 公園「紙コップリサイクル事業」など（11事業）
(他に、みさと公園、加須はなさき公園、所沢航空記念公園、秋ヶ瀬公園で実施)

(3) 体験学習事業

親子を対象に公園業務等の体験機会を提供し、理解と知識の普及を図る。

「主な内容」

- ・こども動物自然公園「飼育係にチャレンジ」
- ・さいたま水族館「三田ヶ谷池探検ツアー」や「カヌー事業」
- ・戸田公園「ボート教室」など（25事業）
(他に、埼玉スタジアム 2002 公園、川越公園、所沢航空記念公園で実施)

(4) PR・情報発信事業

公園に関する情報の提供及び公園のPR活動を行い利用促進を図る。

「主な内容」

- ・本部「広報誌パークス」年3回／60,000部発行、「埼玉県都市公園写真コンクール」
- ・羽生水郷公園で「写真・写生展示会」など（11事業）
(他に、埼玉スタジアム 2002 公園、こども動物自然公園、みさと公園、戸田公園、秋ヶ瀬公園で実施)

(5) スポーツ普及・啓発事業

公園の幅広い活用を図るとともに、青少年の健全育成と生涯スポーツの普及に寄与することを目的とする。

「主な内容」

- ・埼玉スタジアム 2002 公園「埼玉ドリームサッカー大会」
- ・川越公園「キッズトライアスロン大会」

- ・熊谷スポーツ文化公園「彩の国ロードレース大会」など（16事業）
（他に、上尾運動公園、みさと公園、加須はなさき公園、羽生水郷公園、所沢航空記念公園で実施）

(6) 芸術・文化普及事業

地域における芸術・文化活動の普及・促進を図る。

「主な内容」

- ・所沢航空記念公園で高校生を対象とした「交流茶会」
- ・加須はなさき公園で「親子手作り教室」
- ・秋ヶ瀬公園で「写真教室」など（6事業）

(7) 利用者サポート事業

子育て支援の一環として、乳幼児を持つ母親を対象に施設利用中の託児を行い、スポーツをとおした心身のリフレッシュと健康づくりの場を提供する。

「主な内容」

上尾運動公園、県民健康福祉村で「託児サービス」を実施

(8) 公園にぎわい創出事業

自治会や地元企業、団体等と連携した公園まつりや各種イベントを実施し利用促進を図る。

「主な内容」

- ・こども動物自然公園、羽生水郷公園で「企画展」や「移動動物園・移動水族館」、さらに、羽生水郷公園では、地元の大型店舗と連携したイベント事業
- ・熊谷スポーツ文化公園、上尾運動公園、しらこぼと公園、加須はなさき公園、羽生水郷公園で「わくわく公園まつり」など（21事業）

(9) 連携・協働事業

地域やボランティア、NPO、大学、各種団体と連携・協働を図り魅力ある公園づくりを目指す。

「主な内容」

- ・全公園「防災訓練」
- ・秋ヶ瀬公園「自然フォーラムの開催」
- ・みさと公園「樹名板の設置」
（他に、上尾運動公園、川越公園、加須はなさき公園、こども動物自然公園、羽生水郷公園、所沢航空記念公園、熊谷スポーツ文化公園、戸田公園、県民健康福祉村で実施）

(10) こども動物自然公園30周年記念事業

こども動物自然公園の設立30周年を記念したイベントの実施や「オリジナル切手」、「記念ガイドブック」を作成し、利用者に周知する。

また、埼玉県が行うペンギンコーナー整備事業にあわせて、同コーナーの魅力アップに向けた整備を行うなど積極的に協力する。

2 予 算(公益事業)

(1)収入の部

(単位 円)

款	項	22年度予算額	21年度予算額	比較増△減額	備 考
財 産 収 入		890,000	1,004,000	△ 114,000	
	財 産 収 入	890,000	1,004,000	△ 114,000	
事 業 収 入		11,940,000	14,295,000	△ 2,355,000	
	事 業 収 入	11,940,000	14,295,000	△ 2,355,000	
事 業 外 収 入		10,000	10,000	0	
	事 業 外 収 入	10,000	10,000	0	
特定資産取崩 収 入		0	35,000,000	△ 35,000,000	
	国際児童年30 周年記念事業積 立金取崩収入	0	35,000,000	△ 35,000,000	
資 本 的 収 入		45,307,000	43,099,000	2,208,000	
	寄 附 金 収 入	0	0	0	
	他会計繰入金収入	45,307,000	43,099,000	2,208,000	自主事業会計から
繰 越 金		41,000,000	20,000,000	21,000,000	
	前年度繰越金	41,000,000	20,000,000	21,000,000	
合 計		99,147,000	113,408,000	△ 14,261,000	

(2)支出の部

(単位 円)

款	項	22年度予算額	21年度予算額	比較増△減額	内 訳	
事 業 費		78,372,000	89,654,000	△ 11,282,000		
	人 件 費	16,383,000	15,642,000	741,000	報 酬 0 職 員 給 料 8,801,000 諸 手 当 4,997,000 保 険 料 2,236,000 退 職 積 立 金 349,000	
	報 償 費	3,329,000	2,489,000	840,000		
	旅 費	378,000	388,000	△ 10,000	費 用 弁 償 5,000 一 般 旅 費 373,000	
	賃 金	1,416,000	1,347,000	69,000	賃 金 1,404,000 保 険 料 12,000	
	需 用 費	21,258,000	21,162,000	96,000	消 耗 品 費 12,511,000 燃 料 費 60,000 食 糧 費 679,000 印 刷 製 本 費 7,748,000 光 熱 水 費 10,000 修 繕 料 250,000	
	役 務 費	4,225,000	3,774,000	451,000	通 信 運 搬 費 395,000 手 数 料 2,775,000 検 査 費 29,000 責 任 保 険 料 1,021,000 役 務 費 5,000	
	使用料及び賃借料	1,186,000	1,689,000	△ 503,000		
	宣 伝 費	2,020,000	760,000	1,260,000		
	委 託 費	7,707,000	6,963,000	744,000		
	工 事 請 負 費	20,000,000	35,000,000	△ 15,000,000		
	緑化協力費	100,000	100,000	0		
	公 租 公 課	10,000	10,000	0		
	負担金分担金	360,000	330,000	30,000		
	事 業 外 費 用		3,925,000	4,490,000	△ 565,000	
		消 費 税	3,925,000	4,490,000	△ 565,000	
予 備 費		16,850,000	19,264,000	△ 2,414,000		
	予 備 費	16,850,000	19,264,000	△ 2,414,000		
合 計		99,147,000	113,408,000	△ 14,261,000		